

EN-S-039: 省エネルギー住宅の新築

【削減方法】

- 戸建住宅を新築する際に、高効率な機器の導入や外皮の高断熱化などにより省エネルギー住宅とすることで、電力及び化石燃料の使用に伴う温室効果ガスの排出量を削減する。

【適用条件】

- ① ベースライン(標準仕様)の住宅よりも効率のよい住宅を新築すること。
- ② 住宅に設置された設備で生産した電力や熱の全部又は一部を、自家消費すること。

【ベースライン 排出量の考え方】

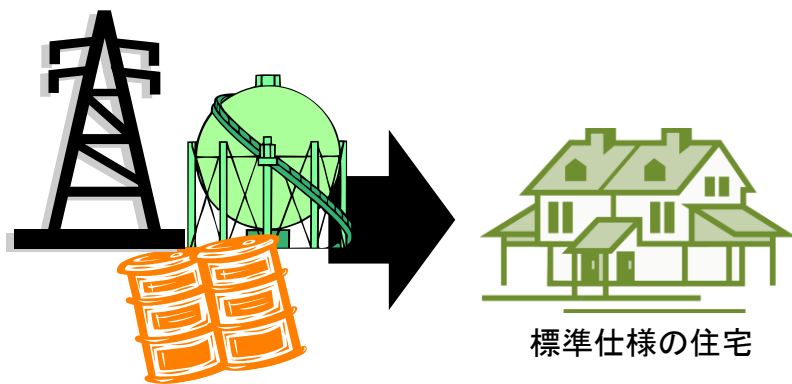
- プロジェクト実施後と同様の住まい方を標準仕様の住宅で行った場合に想定されるCO2排出量。

【主なモニタリング項目】

- プロジェクト実施後のエネルギー使用量
- プロジェクト実施後の住宅の省エネルギー性能
- 標準仕様の住宅の省エネルギー性能

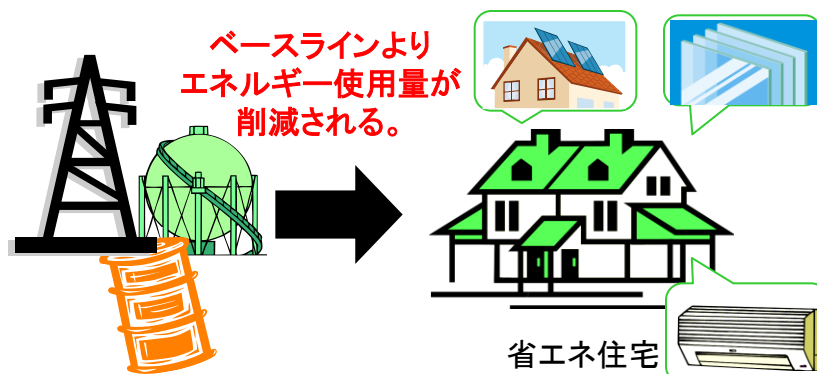
【方法論のイメージ】

ベースライン



電力、ガス、灯油

プロジェクト実施後



電力、ガス、灯油